

第1回桜川市新庁舎建設検討委員会会議録

【1】日 時：平成29年9月21日（木） 午後2時～午後3時43分

【2】場 所：桜川市役所 大和庁舎 3階大会議室

- 【3】会議次第：1 開 会
2 委嘱書交付
3 市長あいさつ
4 桜川市新庁舎建設検討委員会設置要綱について
5 委員長及び副委員長の選出について
6 諮 問
7 議 事
（1） 会議の運営について
（2） 新庁舎建設の位置づけについて
（3） 桜川市庁舎の状況について
（4） 今後のスケジュール予定について
（5） その他
8 そ の 他
9 閉 会

【4】出席者

（1）委 員

No.	職 名	氏 名
1	常磐大学 総合政策学部 法律行政学科 准教授	吉田 勉
2	桜川市議会議長	高田 重雄
3	桜川市議会副議長	風野 和視
4	桜川市議会総務常任委員会 委員長	市村 香
5	桜川市議会文教厚生常任委員会 委員長	鈴木 裕一
6	桜川市区長会連合会 会長	大関 隆司
7	桜川市区長会連合会 副会長	入江 利雄
8	桜川市区長会連合会 副会長	小河原 勲
9	桜川市教育委員会 委員長	秋山 敏男
10	桜川市農業委員会 会長	稲葉 則夫
11	桜川市商工会 女性部会長	仁平 千鶴子
12	桜川市観光協会 会長	橋本 慶晴
13	桜川市消防団 団長	羽野島 幸雄
14	桜川市社会福祉協議会 事務局長	安達 徹

15	北つくば農業協同組合 女性部会長	千勝 真知子
16	桜川市 PTA 連絡協議会 会長	重村 秀一
17	桜川市 PTA 連絡協議会 女性ネットワーク委員会 委員長	渡邊 牧
18	桜川市交通安全母の会 会長	小川 よし子
19	桜川市高齢者連合会 会長	櫻井 昇
20	副市長	井上 高雄
21	市長公室長	小川 豊
22	総務部長	阿久津 裕治

【5】欠席者

(1) 委員

No.	職名	氏名
1	桜川市議会建設経済常任委員会 委員長	飯島 重男
2	桜川市商工会 会長	皆川 光吉

【6】事務局

No.	職名	氏名
1	桜川市長	大塚 秀喜
2	桜川市市長公室企画課 企画課長	柴 保之
3	企画グループ長	秋山 健一
4	主幹	鶴見 健太郎
5	主事	枝川 周平

【7】会議録署名委員

大関隆司委員、仁平千鶴子委員

【8】会議の経過

- 1 開 会：午後2時00分
- 2 委嘱書交付：代表者へ交付 大関隆司委員
- 3 市長あいさつ
- 4 桜川市新庁舎建設検討委員会設置要綱について
 - ・任命期間の件で、来年3月で任期が切れますが、その後は新しい役員になりますか。
 - ⇒新しい役員の方で来ていただくことで考えております。
- 5 委員長及び副委員長の選出について

委員長：吉田 勉委員

副委員長：安達 徹委員

6 諮 問

7 議 事

(1) 会議の運営について

- ・会議の公開について ⇒公開する
- ・会議資料の公開について ⇒公開する
- ・会議録の公開について ⇒公開する

(2) 新庁舎建設の位置づけについて

- ・新庁舎建設は、合併時からの新市建設計画の合併特例債事業になっている。
- ・新庁舎建設は、合併特例債期限の平成 37 年度までに工事完了しなければならない。
- ・第 2 次総合計画では、分庁舎方式によるデメリットを解消するために新庁舎を整備する。

(3) 桜川市庁舎の状況について

- ・この課題は、行政・職員サイドから課題で、住民から見た課題としてアンケートとかで調査したか。

⇒課題について、アンケートはしていないが、第 2 次総合計画策定時に職員と住民を交えたワーキング会議を 8 回行い、庁舎に関する意見を聴取している。

- ・分庁舎は、市民サービスの面でメリット面もたくさんある。本庁舎へ届けられないものは、分庁舎（総合窓口課）で取り次いでくれる。
- ・庁舎が近くにあれば、申請書等を持って行けば、本庁へ回してくれるので用件が済む。
- ・庁舎があれば、災害時の核となる。
- ・分庁舎方式をとっていたところの例をみると、本庁方式に代えても、以前に分庁舎があったところに窓口を置いている。
- ・住民サービスに係わる場所は、住民の近くの方が住民サービスは向上すると考える。
- ・新庁舎を造るということは、経費の削減、人件費の無駄を省くということが目的である。
- ・本当の住民サービスは、各庁舎の窓口で全部繋いでくれることである。
- ・新庁舎の場所がどこになるか、どこが一番良いかが肝心な部分である。
- ・本庁舎を一か所に作っても、各地区の窓口業務はやっていただきたい。
- ・本庁方式にした場合の支所に窓口を残す結論に至っていないが、今のところはどうか。

⇒一般的に合併したところは、新しい庁舎を建てている。同じ時期に合併したところの例を見ると、もともと庁舎があったところに窓口業務を置いている。

住民票・印鑑証明の発行等や簡単な届出書の受け取りは、行なわなければならないと思う。

どこまでやるかで、職員の配置人数が必要になる。

- ・分庁舎方式より本庁舎方式の方がいい。本庁舎を建てる位置を間違えると元の分庁舎の

方が、住民サービスが良かったとなってしまうから、よく考えないといけない。

- ・桜川市と同じ分庁舎方式をとっていて、最近本庁舎方式に替えたところがあれば説明していただきたい。

⇒坂東市は平成 28 年 11 月に岩井庁舎を建替え、猿島庁舎に窓口センターを設置。

稲敷市は、平成 28 年 3 月に本庁舎を江戸崎地区に建築して、江戸崎と新利根・桜川・東の 4 庁舎を一か所に集約し、もとの所に支所や窓口センターを配置した。

- ・窓口センターの職員は何人か。 ⇒ 他自治体の人数を調査する。
- ・分庁舎を支所にした場合、ハード面の整備があったか。 ⇒ 他自治体の支所の状況を確認する。
- ・消防の方では、防災上、分庁舎のほうではいろいろな面で問題があって、指揮をとる上でも本庁のところにある方がいい。
- ・住民サービスを考えたら、分庁か支所を置くことが必要。
⇒本庁舎にまとめるとしても支所は残す。仮に分庁舎方式から本庁舎方式にしたときでも、残りの 2 つの分庁舎には支所を残す。
- ・総合窓口課は、どこに行ったらいいかわからない時にパッと案内してくれる。
- ・支所になっても総合窓口課みたいな機能は残した方がいい。
- ・統合した場合には、窓口業務を支所に残した方がいい。
- ・支所として残すのは、窓口とかの最低減でいい。それに合わせてその人数をもっと考えて配置するということを考えれば、必要経費であるとか、人件費であるとかそういうところも減らせると思う。
- ・投票所を半分に減らしたら皆さんに大変だとよく言われたが、投票率はかえってプラスになった。そのの所は、皆さんで支えあって経費削減にもなった。
- ・本庁舎方式は賛成。高齢者社会という部分で分庁舎（支所）も必要かと思う。
- ・耐震を考えると、やはり新しいところで、安全安心な所だと考えるが、今いろいろな所にとりかかっているので財政が大丈夫なのかなと心配。
- ・市の全体の財政状況とか、市庁舎の建設についてはどんな考えがあるのか。
⇒合併特例債を使わしていただく。合併特例債は総事業費の 95%を借りることができ、返済した分の 7 割が交付税で毎年補填される。非常に安い金利で返済額の 7 割が戻ってくるという非常にお得な借金で、平成 37 年度までにできれば、その特例債が使える。
- ・新庁舎建設経費については、合併特例債を使うということで、すでに財政計画に組み込まれたうえで、それから、病院建設とかをやっている。
- ・新庁舎の予算は合併するときに、合併特例債に折込み済み。
- ・庁舎は一か所にあった方が何かと便利でないか。支所については窓口的なことが重要になるので、そこがしっかりしていれば良い。
- ・特例債はあといくら位使えるのか。
⇒計画に入っていないもので 53 億円ある。

- ・分庁舎方式による経費の発生で、職員の庁舎間移動で公用車が必要とあるが、どういった場合か。
 - ⇒決裁とか、打合せ、会議とかがあると、公用車で庁舎間を移動する。
 - 毎日、岩瀬庁舎の職員、真壁庁舎の職員の書類を見ており、毎日何人かは来ているという事になる。これが同じ庁舎にいと、下りて来るだけになる。
- ・岩瀬庁舎に130人いる。これを本庁舎で一か所にすると、130人は何十人くらいまでに減らすことになるの。
 - ⇒10人は減らないと思う。結局、課の仕事はどこでやってもかわらないから。減らすには窓口業務をどれだけにするかにかかってくる。
- ・特例債を返済するわけですよ。数字がよくわからない。
 - ⇒建設費の時に、数字の返済計画みたいなものを作って頂きたい。
- ・一つの大きなところの方がいい。
- ・合併特例債で聞きたいのですが、小中適正配置は特例債とは別になるのか。そちらは別の予算になるのか。
 - ⇒桃山学園も合併特例債を使っている。
- ・桃山はもう建てているけど、ほかの地区が遅くなっていくことが、PTAからすると心配だ。
 - ⇒学校は合併特例債とは別に負担金があります。負担金を頂いてその残りの分に対して合併特例債が使えます。
 - ⇒新庁舎のほうでお金を使って、校舎を建てる予算がなくなってしまったため。
- ・分庁舎を支所に残した方がいい。ただ、窓口業務というのはどのくらいの事を窓口業務というのか。
 - ⇒総合窓口課とかありますので、次回、支所の機能のところでも話し合いたい。
- ・本庁舎方式でいい。窓口業務を残してもらえることで。
- ・支所を残す形で、本庁舎にまとめるという意向でまとめ、進行してよろしいですか。
 - ⇒はい、意義ありません。

(4) 今後のスケジュール予定について

- ・何も質問なし。

8 その他

9 閉会 15:43 閉会